

桜小おやじの会ニュース^o VOL. 5 (2008.4.8)

発行：桜小おやじの会（会長 福田）

事務局：桜小学校 教務主任杉原

電話：957-5033

入学おめでとうございます

桜小学校に入学された皆さん、おめでとうございます。新しい生活に胸を躍らせていることと思います。

小学校は今まで皆さんが通っていた「幼稚園」とは違って、上級生という沢山のお兄さん、お姉さんがいて、大変楽しいところです。

また、クラスのお友達も沢山いて楽しい学校生活を送れることと思います。

ただ、ちょっとだけ難しいことを言わせてもらおうと、学校生活は社会生活への第一歩であり、沢山の人たちがいる中で生活していくための「ルール」があります。このルールを守れないと、クラスのお友達や上級生にも迷惑をかけてしまうことがありますので、先生にいわれたこと、お父さんお母さんにいわれたこと、上級生にいわれたことを守ることは、ルールを守る第一歩ですので、是非ルールを守って楽しい学校生活を過ごしてください。

ご父兄の皆様へ

お様がたのご入学・進級おめでとうございます。

桜小学校は、地域と連携の取れた大変すばらしい学校だと思います。この連携を一層良いものしていくために我々「おやじの会」は活動を行っております。

それはさておき、昨今、全国的な状況として、学校に「自分の規範」でものを言う親御さんがおられると聞いております。

小学校は社会生活の第一歩を踏み出すところであり、ここで「我儘がとおる」という感覚を子供さんが持たれると、一生自分勝手なことを押し通すという人間になることも可能性としては否定できません。

その原因の一つとしては、上にも書いたように、自分の規範でものを言う親御さんがいると、子供は必ずそれを見ていますので、「学校には文句を言えばなんでもOKなんだ」と錯覚しがちです。

ここで、あえて言わせてもらいますが、「自分の規範 = 社会一般の規範」ではない、ということを肝に銘じ

てください。いわゆるモンスターペアレンツといわれる方々は、この認識がない方々であると考えます。

例えば、学校で自分の子供が友達をいじめる（子供にはその認識がないのかもしれませんが）など悪いことをして先生に注意されたとします。それを家に帰って「学校で怒られた。何も悪いことはしてないのに。（子供は認識してないのでこういう言い方をするでしょう）」という言葉を開いたら、どうしますか？

すぐ学校に文句を言いますか？それとも、子供からなぜ注意されたのか状況を良く聞きますか？

おやじの会としては、是非とも子供から良く話を聞いてもらいたいと思います。それが子供とのコミュニケーションの第一歩だと考えるからです。その上で同じクラスの子供さん達からも状況を聞いて、それでも先生が間違っていると思ったら、学校に話をすれば良いのではないのでしょうか。

先生方は、少なくともその現場を確認している、あるいは子供達から話を聞いて状況を把握しているはずです。その上での注意ですから、何でもかんでも学校に文句を言わないようにしてもらいたいと思います。まず自分の中で状況を良く確認したうえで行動を起こすことをお願いします。

親御さんが、自分の規範ですぐ行動を起こすことを繰り返していると、先生も萎縮しますし、それを見た子供は先生の言うことを聞かなくなります。言うことを聞かなくなって「親に言えば何でも自分の思い通りになる」という考えに子供がなってしまったら、誰が損をしますか。子供ですよ。

お蔭さまで桜小は今のところそういうことは無いように聞いておりますので、是非この良い流れを崩さないように、おやじの会も努力しますので、親御さんもお協力をお願いします。

偉そうなことを書きましたが、学校に言いたいことがあるが言いにくいような場合は、おやじの会に相談してもらって結構です。事務局に会長の連絡先を問い合わせいただければ大丈夫です。

おやじの会会員募集

表の面では硬いことを書いてしまいましたが、おやじの会は学校、PTAとは一線を画した組織として設立されております。しかしながら、子供のために活動する、という点では共通しているものと考えます。

昨年度は、各種学校行事への協力や学校遊具の補修等を主な活動として実施してきました。

自分の子供が通う学校を良くしたい、子供達の遊ぶ地域を良くしたい、という考えのもと活動を行っており、今年度は各種の行事の実施も念頭において活動をしていきたいと考えています。

ただ、このように文章で書くと硬いイメージを持たれるかもしれませんが、決してそんなことはありません。

活動は土・日が主体で、「おやじの会として何か活動した後に、皆で親睦を深める」ということも念頭に置いて活動している部分もありますので、お父さん方、地元で友達を作るのには絶好のチャンスです。

自宅と会社だけを自分の生活範囲としないで、是非地元で楽しくやることも考えてみて下さい。

おやじの会は会員を募集しておりますので、参加してみたいと思ったら、躊躇せずにもまず事務局までご連絡ください。

よろしくお願いします。

体育館の修繕を実施

おやじの会は、3月20日（祝日）に体育館の壁の修繕を行いました。

体育館も建てられてから長い年月を経ており、壁には大きな穴が空き、雨漏りによる損傷も見受けられました。



<写真 修繕前>

これでは、平成19年度の卒業式、20年度の入学式

を控えて、「卒業生は綺麗な場所から送り出してあげたい」、「新入生は綺麗な場所で迎え入れてあげたい」との思いが叶えられないと考え、会員に諮って、おやじの会として急遽修繕作業を行ったものです。

当日は生憎の雨でしたが、室内ということもあり、10名を超える会員が参加して修繕作業が行われました。

自画自賛になりますが、かなり綺麗になったと思います。新しい分、他と色が違ってしまいましたが...



<写真 修繕作業風景>



<写真 修繕後>

また、桜小学校の「百葉箱」も屋根が壊れており、5年生の理科の授業に数年前から支障が出ている、と聞いていましたので、同時に修繕をと思っていたのですが、当日が雨だったため日を改めて修繕を行いたいと考えています。

体育館の修繕を実施してみて、せっかくの機会であったので児童たちにも見てもらえば（高学年の社会科見学にも匹敵したのではないかなと思う）良かったかなと思っています。

おやじの会はこのような活動も行っておりますので、子供のために協力したいというおやじさんは是非会員になって一緒に活動して下さい。